

言語障がい児関係職員研修

開催要綱

趣旨 乳幼児、児童期の発達の中で「ことば」のもつ意味を総合的に学び、発達過程における望ましい指導・支援のあり方を習得することを目的に開催します。

開催形式 オンライン（オンデマンド配信）

対象 言語障がい児に関わる保育士、指導員等

配信期間 ※別途、ご連絡します。

研修費用 4,000円（共通教材費）

申込期間 ※別途、ご連絡します。

受講可否 ※別途、ご連絡します。

プログラム

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「言語障がいの理解と支援方法」	言語の機能と分類、言語発達の要因、運動発達や社会性との関連等、子どもの言語障がいについて理解を深め、子どもとのコミュニケーションに必要な視点と支援を考えます。

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 2 「聞こえの障がいの理解と支援方法」	<p>耳の構造と聞こえの仕組みを理解するとともに、聞こえに障がいのある子どもの特性、行動の特徴を学びます。</p> <p>また、子どもの聞き取りを助け、理解を助けるために配慮すべきコミュニケーションのとり方、環境等を考えます。</p>
約 90 分	講義 3 「構音障がいの理解と支援方法」	<p>構音障がいの定義や分類、音声学から見た構音や構音検査等、構音障がいの概要について学び、子どものことばや発音を育てるための支援について考えます。</p>
約 90 分	講義 4 「障がいのある子どもを育てる保護者への支援」	<p>障がいや育ちに不安のある子どもの保護者の、育児負担の軽減や不適切な養育を防止するためには、保護者を理解し、適切な支援につなげることが必要です。</p> <p>保護者への言葉がけ、生活の中の工夫等、具体的な支援方法を学びます。</p>

本研修は、北海道の委託を受け実施します。